



トウモロコシが大きくそだちますように (新野小学校)



令和4年7月1日

発行人●阿南町公民館編集部

編集人●公民館報編集委員会

印刷所●飯田共同印刷株式会社

連絡●〒399-1511 東條58-1 TEL 22-2270 FAX 22-2287 E-mail:kyouiku@town.anan.nagano.jp

あなん

もくじ

- P1 表紙 遊歩道
- P2 わが町を盛り上げよう
- P3 西富士の歩み③
- P4 わが町の石造文化財⑦
- P5 お知らせ
- P6 おらほの若い衆 わたしの夢
- P7 私の趣味・自慢
- P8 あの人 この人、うちのホープ 編集後記

遊歩道

さわやかな初夏から、気の重い梅雨そしてヒリヒリする夏。季節は毎年少しずつ温暖化しつつも巡って行く。この季節に対応する体をと、ラジオ体操をテレビでみながら毎日するように2年と少し。始めたばかりは体が硬くて、前屈も膝ぐらゐまでだった。今では、手が床にくくようになった。

ラジオ体操の歴史は古く、健康増進と衛生思想の啓蒙を図るためにアメリカの生命保険会社が考案した。日本では、1928年に国民健康体操として放送を開始した。

1934年以降全国放送として定着する。戦後に現在のラジオ体操第一・第二が誕生し、1999年には誰もが楽しめる「みんなの体操」が考案され、現在はテレビ体操としてラジオ体操とセットで放映されている。

年齢とともに血液循環が悪くなり、すっかり硬くなってしまったが、体操を始めてからは身体が軽くなった様な気がする。気のせいだろうか。いやいや、何事も、継続は力なりというのではないか。

これからもなるべく、医療にお世話にならずに生活したいものである。

わが町を盛り上げよう

短編演劇「新野物語」

阿南・売木・飯田ツアー

短編演劇「新野物語」とは

長野県と(一財)長野県文化振興事業団主催で、長野県内9か所ですとアートと地域の関わり合いをもち、各地域のもつ可能性や魅力を耕すことなどを目的に制作が行われました。

青森県出身のアーティストの山田百次さんにより、「新野の盆踊り」を題材に、盆唄におさめられた古くからの新野の人々の営み、そして独特の死生観を反映し執筆が行われました。新野・津軽の方言を用い、地域の人々の情感をとらえられた作品となります。



新野物語の様子は上記QRコードからYouTubeでご覧いただけます。

この作品は、脚本・演出・出演で山田百次さん・金田渚さん(新野)・NHK朝ドラ「スカーレット」にも出演した売木村在住の俳優・小原華さんを出演に迎え、新野の方言指導として金田信夫さん(新野)映像撮影 河村竜也さんで令和3年11月に新野まるはち旅館さんで初演がおこなわれました。



空腹の忠助におにぎりをあげ、盆になるとすくいさがくると説明をするキヨとお松



公演情報

《阿南公演》

日にち…令和4年7月30日(土)

予約・問合せ(新野だら実行委員会)

☎…deepjapan.niino@gmail.com

☎…090-9667-6425

《売木公演》

日にち…令和4年7月31日(日)

予約・問合せ(隣ノ芝居58)

☎…hanahirota@gmail.com

☎…050-5236-3185

《飯田公演》

いいだ人形劇フェスタ2022

日にち…令和4年8月4日(木)

問合せ…(一財)長野県文化振興事業団

☎…noa@naganobunka.or.jp

☎…026-223-2111

クレジット

主催…新野だら実行委員会(阿南公演) 隣ノ芝居58(売木公演)

共催…(一財)長野県文化振興事業団

業団アーツカウンシル推進室、

長野県(飯田公演のみ主催)

後援…阿南町、阿南町教育委員会、

売木村、売木村教育委員会

協力…瑞光院、新野高原盆踊りの会

助成…令和4年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業

助成…令和4年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業

再演を望む声が多くきかれまして。2022年は、その要望にこたえ、下記のとおり、阿南町新野・売木村・飯田市でのツアー公演を実施します！新野の歴史や文化、熱い思いがたっぷり詰まった本作、どうぞお見逃しなく！

西富士のあゆみ③

今回は、富士山西麓朝霧高原の富士丘根原の開拓を成し遂げ、今日を築いた強い志をもった方で、富士宮市のローカル誌への投稿なども行っている松木 圭吾さん（92歳）の貴重な経験を掲載させていただきます。

石の上にも五年

松木 圭吾

あの忌まわしい対戦が終結したのは、今から76年前になる。今日の教育制度で言うところの新制中学三年生になる。敗戦後の国策の一つとして自国民の食料は自国で賄うという方針の下に、長野県も全国の荒野を調査し、その一つがこの富士山西麓朝霧高原の、4000ヘクタールの荒涼たる草原であった。長野県は戦前には中国東北部満州に、開拓希望者を募り国策に協力した過去がある。

大東亜戦争の戦禍により大都

市の多くは灰燼と化し、職を失った若者たちは故郷に帰るが、信州は内陸地ゆえ大型産業など無く、失業した若者たちは希望を失い、鬱々とした気持ちですごしていた。民主国家に変貌した後の国策は「自国の食料は自国で賄う」の方針の下に、大下条村のトップ（佐々木忠綱氏）も国政に従い、県内を始め近隣所県、未開の開拓適地の視察にでかける。

はじめに訪れたのは、浜松郊外の陸軍の爆撃演習場であった。佐々木 忠綱氏の見た広地は赤土の痩せた土壌で、農業には向かないと判断する。次に訪れたのは富士宮市郊外の、元陸軍少年戦車兵学校の演習場跡地であった。広大な草地の中には民家も無く、この地が最高の環境と知り帰村する。帰村後、農業協同組合と村政のトップの協議の末、若者を集め説明会を開く。開拓希望者は百余名で、昭和20年1月31日の早朝、国鉄 飯田線 温田駅に集まる。辰野経

由甲府駅から身延線に乗り換え、富士宮駅には夕刻5時過ぎにつく。駅前には赤い大鳥居が屹立していた。宿舎は戦車兵学校の調理施設で夜を明かす。とりあえず共同生活を始める。

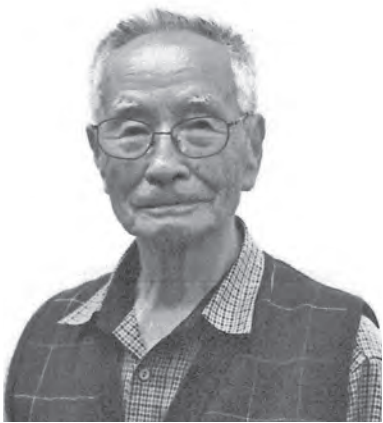
何回も協議を行い、重大案件はどの様にして開拓事業を成功させるかであった。協議の結果、各人の定住希望地の明確化であった。海拔の低い戦車兵学校周辺は、既に地元の人たちの入植が決まっていた。未決定の地は、海拔600メートル以上の高地で、広見・萩平・富士丘の三区であった。

一泊し翌日開拓予定地の視察に出掛ける。広見・萩平・富士丘を見てまわる、上井出や井の頭の村の人たちは、水のない荒れ野を「遠ッ原・三里ヶ原（現朝霧高原）」と云い人の住める場所ではない」と話された。百余名の重要案件は永住地を決めることであり、希望を取りまとめた結果。富士丘地区には、31名の希望者がいた。

全員が独身男性で住居建設のため、戦車兵学校内に散在していた廃材を集め、バラック風住居を建てる。共同生活をしながら生活費を稼ぐグループと、開墾を進める二つのグループに分かれ、飲み水も電気も女性もない。ないないづくしの中、理想を胸に荒野に開墾鋤を振り下ろす。

既存の村人たちは「遠ッ原三里」と言い、人の住める場所では無いと語ってくれた。

「石の上にも三年」という言葉があるが、過去の苦勞を背負った老人男性は余輩を含め3名、女性5名で、黄泉の世からの誘いを断りすごしている。



わが町の石造文化財⑦

早稲田観音堂の十王像(阿南町西條)

—もとは神宮寺のものかも—

阿南町西條(早稲田)には平安時代から続く早稲田神社(式外社)がある。その集落から小さな谷を挟んだ向かいの山に早稲田観音堂(向山観音堂ともいう)があり、十王像はそのお堂の中に祀られている。

お堂が観音堂とよばれるのは、石造の三十三観音が主仏として祀られているからであろう。その一体に、寛政三年(一七九一)と刻まれている。

だが、このお堂には三十三観音のほかに、厨子に入った「薬師如来像(本造)」が御本尊として、中央上段に鎮座し、そのまわりに脇侍のように三十三観音がすわり、さらに下段に十王像、側面に弘法大師像などが祀られている。庭には三界万霊塔(元文年間)や庚申像(宝暦14

年)などがあり、三十三観音より古い時代の石仏たちが祀られている。



薬師如来像(町指定文化財、像高81cm)は、痛みが激しいが、鎌倉時代のものと考え、昭和2年の県の調査で「学術研究上参考資料トナルモノナレバ保存上注意ヲ要ス」という県名の入った木札がかかげられている。お墨付きの仏像である。

実は、この薬師如来像は、早

稲田神社の神宮寺の本尊だったとされている。同じく十王像も神宮寺にあったとみられている。明治になって、神仏分離令が出され、神宮寺が廃されることになって、居場所を失った仏像たちは、転々としたのち、ここへ引き取られることになった。早稲田神社と縁の深いお堂なのである。

さて、前置きが長くなったが、主題の十王像のことである。死後、地獄へ落ちるか、救われるか、それを審判する裁判官役が十王であるが、生前に十王を祀ると、死後に罪を軽くしてもらえる。信仰も厚かった。

阿南町では、唯一の十王像で、町指定文化財になっている。残念ながら、制作年代がわからないが、飯伊の十王像の中でもかなり古いものと言われてきた。紹介された書物の中には、鎌倉とも室町とも書かれたりしているが、根拠のほどはわからない。石質は安山岩、像高はどれも35cm前後。

冠と道服は同じだが、それぞ

れに顔も手の表情も異なり、威厳のある顔には違いないが、どこか愛嬌も感じられる尊像である。どれがどの王か、かの有名な閻魔大王もどれだか見分けがつかない。十王のほかに、少し小柄な二体は閻魔大王の従者で裁判を手伝う書記官の司命と司録であろう。三途の川で渡し賃がない死者から衣類を剥ぐ奪衣婆、その衣類を木の枝に掛けて、生前の罪の重さを計る懸衣翁、いずれも残忍な役割で、薄気味悪いが、形相はそんなにひどくはない。

以上の14体は摩耗があるものの、そこそこ完形である。道具類は、生前の罪業を全て映し出すとされる浄玻璃の鏡(経15cm)は無傷で残っている。それに、罪の重さを図る秤と分銅にしたと思われる球形状の石などがある。

毎年3月と9月のお彼岸には、シニアクラブを中心に、堂内が清められ、灯明が灯され、庭で般若心経が唱えられ、堂内で数珠廻しが行われる。(松澤 英男)

5月・6月できごと

〈南信高校総体剣道大会結果〉

令和4年5月14日・15日で行われた南信高校総体剣道大会において、下伊那農業高校の3年生の山下彩花さん(東條)と坂巻華さん(西條)が出場しました。

個人戦において3位と4位に入賞し、県大会に進みました。団体戦でも、二人が活躍し優勝と同じく県大会に進みました。

小学生の時から剣道を始め、週一回の稽古で鍛錬し、中学では剣道部がないため他の部活でしたが、高校で剣道部に入部。コロナ禍で、思うような練習ができず苦労しました。その中でも、二人で切磋琢磨し今回県大会への切符を手に入れました。



〈第22回町民ゴルフコンペ結果〉

令和4年5月28日(土)に開催されました。65人が参加し、ゴルフの腕を競いあいながら交流を深めました。

○団体の部

優勝 東條

準優勝 北條

3位 和合

○個人の部

新ペリア

優勝 松澤

準優勝 中

3位 前澤

○ベストグロス

優勝 中

準優勝 謙二



公民館イベント

(7月・8月予定)

〈令和4年度富草公民館〉

○富草海物語(7月)：実施予定

○球技大会(8月)：実施予定

〈令和4年度大下条公民館〉

○自然観察会&

ウォーキング(8月)：中止

〈令和4年度和合公民館〉

○夏祭り(7月)：実施予定

○魚つかみ大会

(7月)：実施予定

○和合念仏踊り

(8月)：実施予定

〈令和4年度阿南町公民館〉

○ANANわくわく体験!

デイクャンプ!

(9月)：実施予定

詳しい内容については、阿南町教育委員会 ☎222270までお問い合わせください。

阿南町情報

〈かじかの湯に掲載中!〉

かじかの湯の入口付近のパネルボードにて【郷土の偉人 佐々木 忠綱ってどんな人?・公民館報の表紙で振り返る阿南

町】ということ阿南町の公民館報・歴史にちなんだ特集を掲載させていただいております。ぜひ足を運んだ際にご覧ください!

〈B&G阿南町海洋センターに今

流行のSUPが入りました!〉

みなさんSUP(サップ)をご存知でしょうか?

SUP(サップ)はスタンドアップ・パドルボード(Stand Up Paddleboard)の略称で、

大きめのボードの上に立ち、パドルを漕いで水面を進んでいく

ウォーターアクティビティです。

古代から水の上を移動する手段として存在しており、大衆的なマリレジャーになったのが

1960年頃、競技スポーツとして認知され始めたのが200

4年頃と言われています。

海だけでなく川や湖など様々な場所でも、お子さんからお年寄り

まで誰もが気軽に楽しめるスポーツであることから、近年は日本

各地でも広がりを見せています。

興味のある方は、B&G阿南町海洋センターまで足を運び体験してみたいかがでしょうか!



阿南町 新野
おんざわ じん
恩 澤 仁さん

○あなたが今やこうなりたいとは？

私は今、南信州広域連合 飯田消防署本部 阿南消防署 和田分署に消防士として勤務をしています。

○やっついて良かったと感じることは？

消防署への119番通報の中で一番多いのは、救急出動です。私は消防士として5年目になり、さまざまな現場に行きました。その中で、悔しくも、救えなかった命もありました。ですが一方で、救えた命も多くあり

ました。

とても危険な状態の方を早急に搬送した際、数か月後に「容態がよくなりました」とあいさつに来ていただいた時は、消防士をやってきて良かったと感じました。

○今後の目標は？

私は、まだまだ消防士として未熟なところが多くあるので、消防の業務である、消防・救急・救助・予防についてこれからも、勉強と訓練に励み、地域に貢献していきたいと思っています。

○夏になり予防することは？

この時期は、気温が高くなります。昨年、飯田広域消防署では67の方が熱中症疑いで救急搬送されており、内半分か多くの方が室内での救急要請をしています。

熱中症にならないために、日々の気温をチェックしましょう。また、昨年から発令されるようになった「熱中症警戒アラート」の確認などをしましょう。この「熱中症警戒アラート」はインターネット・テレビ・ラジ

オで確認をすることができます。熱中症は、予防ができるものです。

のどが渇くまえに、水分補給をしたり、過度な運動・外作業を避けたりしてください。

意識的に注意をして、暑い夏を乗り切りましょう！



私の夢

大下条小学校 6年生

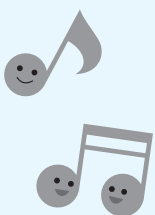
石井 暖乃さん



私の将来の夢は、歌手です。理由は、歌が好きだからです。初めて、将来の夢を聞かれたとき、「歌手になりたい！」と思いました。歌手には、センスがあること、きれいな声が必要。そして、自分がなりたいと思ってもなれるものではないですね。

でも、私は歌が大好きだからこそ、なりたいと思います。また、自分で歌を作ってみたいです。テーマや思ったことを考えて、楽しい曲や悲しい曲なども作ってみたいです。そして、みんなを笑顔にできるスーパーな歌手になりたいです。

そのために自分のすべきことをして努力していきたいと思っています。



私たちの趣味・自慢!

新野 長澤 和樹さん
ながさわ かずき

山野や未舗装路を走るトレイルランニングが趣味です。2019年に初めて大会に出てから3年程続けています。

○完走?完歩?した主なレース
◆ウルトラトレイルマウントフジ (160 km)

◆伊豆トレイルジャーニー(70 km)
◆奥信濃100 (65 km)
◆The100dマウンテントレイル
◆イン野沢温泉 (65 km)



自然の道がコースなので、岩や泥、木の根っこ、急登、渡渉などいろいろな地形を走ることができます。稜線に出れば眺めの良い景色を楽しみ、日が落ちればヘッドライトを頼りに進み、雨が降ればレインウェアを羽織り、変化に富んだコースは大冒険をしている気分です。また、走ることを始めたのは歳をとってから(30歳目前)ですが、タイムにこだわらずゴールを目指しただけなら、才能やセンスが必要ないのも魅力です。長い距離になれば、遅くてもゴール出来れば達成感が味わえます。

バックパックと中身



- ①: サロモン / ソフトフラスク (500 ml x 2)
- ②: サロモン / ソフトカップ
- ③: アミノバイタル パーフェクト エネルギー・ゴールド
- ④: マグオン
- ⑤: 井村屋 / スポーツ羊羹 (適度に水分を含み疲れていても飲み込みやすいのでお気に入りです。)

- ⑥: 尾西食品 / アルファ米 (お湯又は水で戻せます。やっぱりお米が食べたくなるので。)
- ⑦: ペツル / アクティックコア x 2
- ⑧: 絆創膏、エマーゼンシーシート、ホイッスル、テーピングテープ、予備電池等
- ⑨: ワセリン (擦れ対策。)
- ⑩: モンベル / トレントフライヤー ジャケット・パンツ (軽量、ゴアテックスのもので最もコスパが良いと思います。さらに型落ちで安かったので。)
- ⑪: ファイントラック / メリノスピンドライトロングスリーブ・タイツ・グローブ (軽量で通気性が良く保温性も高いと思います。)
- ⑫: ノースフェイス / TR10 (フィット感が良く、前面の収納性が高いためロングレースで重宝します。補給食などの背中からの出し入れが少なく済みます。)
- ⑬: ネイサン / ストローブライト
- ⑭: バックファロー / モバイルバッテリー (防水、防塵。GPSウォッチの充電用。)

つむちのホープ

こんにちは、私の名前は柚香です。今年の4月から大下条小学校の1年生になりました。毎日、早起きをがんばって学校へ行っています。

私には保育園の年中さんの妹がいます。名前が紡季というので、みんな「つむちゃん」って呼びます。ときどきけんかしちゃうけど、いつもいっしょの仲良し姉妹です。

最近、2人いっしょに買ったもらった自転車に乗るのが楽しみです。家の近くの駐車場に出か

阿南町 富章
宮下善太さん・七月さんのお子さん
柚香さん(6歳)、紡季さん(4歳)



けて、かあかが「もう帰ろうよ」と言うまで自転車遊びます。このまえの暑い日は、冷たいジュースを買ってもらって、つむちゃんといっしょに飲んだよ。

雨の日は、お家の中で大好きなユーチューブごっこ。お歌を作ったり、ちょっとこわい話を考えてみたり、2人で賑やかな「ゆづつむチャンネル」です。

早くつむちゃんも小学生になっていっしょに小学校に行けるといいな。

おのりこのり

(五百重さんは大正11年9月生まれの99才、生活支援ハウス「和」にお住まいです。)

もうすぐ100才と言われるのも、年を取った気がしないではない。あ。ちょっと耳が遠くなったが、風邪ひきくくらいで大きな病気もないし、骨折したこともない。丈夫でこられておかげな。

8年前からここでお世話になっているけれど、デイサービスで頭の体操をしたり、みんなと



阿南町 和合 五重さん
ささき いほえ
佐々木 五百重さん

話したり、楽しくやっとなるに。

子守に始まって、百姓仕事の手伝いに出て昔は大変だった。こんなにやく用の俵の底を付ける作業とか。豊橋に糸取りに出たこともあった。子どもたちにも苦労をかけた。小学校の給食の仕事は24年やった。

お稲荷様の大銀杏が見えるら。前は盆踊りをそこでも踊った。お寺やあちこちで、夜で湿気て扇子の紙がはがれるくらいまで踊った。カラオケもよく歌った。こういうことは好きだったなあ。

(話がしっかりしていて感心します。神奈川県にいるご長男が畑の世話で帰省中でした。孫から五百重さんの写真を頼まれたとのこと。職員や入所者も加わって、楽しいおしゃべりの時間となりました。)



先日、満蒙開拓記念館 館長 寺沢 秀文さんのお話を聞く機会がありました。満蒙開拓団は、全国で約27万人の人々が旧満州に渡りました。多くの開拓団は、現地の人の家や農地を安い値段で買収し半強制的に追い出し、そこに開拓団員が入っていききました。

大切な家や農地を奪われた現地の人の悲しみや恨みが、中立条約を結んでいたソ連軍の侵攻時の際に現地人による日本人襲撃に繋がったそうです。開拓団員の悲惨な逃避行は、集団自決などで多くの犠牲を生みました。満蒙開拓の経験等を掲載したものが、公民館報235号までの「大陸流転」でありました。

その後の国策として、緊急開拓政策をおこないました。分村計画として大下条村より西富士へ入植された方々の貴重な体験・苦労・努力を掲載しているものが新シリーズ「西富士のあゆみ」であります。

今後、紙面で阿南町の歴史・文化を理解していただけたらと思います。